

2012最終アセンション日記

本部No.5 紫音

2012年正月 仕事で独立して初めての年、今年は何か
今迄の自分にピリオドを打つ年になる予感がありました。

独立した意味、それは分離(比較)の世界からの決別でした。
仕事は建築工事の請負、生活の糧となる仕事ですので、一定の
利益確保は必要。以前の私(会社人)なら無理してでも受注第一
で動いてましたが、振り返ってみると会社の利益も少なく、クライア
ントへの満足度も少ないというマイナスの多い仕事結果でした。

何が私をそんな風にさせたのか？それは、自分だけ良ければそ
れで良いという心(比較競争心からくる利己心)の発想に原因が
あったと思います。独立してからは、受注量は少ないですが見積り
から納めまで心からのサービスに心がけて、自分にも無理のない
仕事に取り組んでおります。お客様も自分も幸せな気持ちになる、
まさに喜びの統一した世界を味わうということです。おかげさまで、
そういう私の考えに同調したお客様が私に仕事を与えてくれること
になり今年も無事終えることができそうです。

11月に NMCAA アカデミーに参加して、まさに目から鱗で気付かせて頂いたことが「意識のエネルギーはそれをフォーカスした事を実現化していく」ということで、心配事に気持ちを向けると現実もその波動に引かれて心配事が現実化することから、今 私はお金の心配をしないことにしています。(心配せずに何でも買うということではなく、使うべきところへお金を使うということです。)

意識する対象を怖れとか不安に向けるのではなく、皆の幸せに繋がるもの(愛)に向けるということを学んでからは、自分が今やっていることは間違っていないことだと確信がもてるようになりました。

さて、アカデミーに参加して間もなく、12月の一連の最終行事にも参加させて頂き九州メンバーの方々との交流、全国のメンバーの方々との交流会等のお陰で、地上セルフからハイアーへのチャネリングができそうなまでにはなりました。私 紫音は妻(愛奏)と夫婦でアカデミーに参加しておりますが顔を合わせると、話はアセンションに関する話になって夫婦で切磋琢磨しております。おかげで、毎瞬毎瞬ハートに意識をもっていき、すべてをニュートラルに捉えることができるようになってきました。そして、目に映るもの

すべてが私に、いや、すべての魂にメッセージを贈っているように思えてきました。朝日に涙し、愛犬の笑顔に涙し、愛猫の声に涙し、何気ないTVの風景に涙し、愛妻の寝顔に涙し、この愛に満ちた素直なエネルギーをすべて地球、銀河、宇宙のすべてに惜しみなく贈り続けようと思います。2012年 今年もあとわずかで暮れようとしています。 2013年を楽しく幸せにするのは廻りの環境ではなく、今、目の前で自分の意識が何を選ぶかではないでしょうか？（怖れではなく、愛を選ぶということではないでしょうか）

紫音